

部 局 名	建設部
部 局 長 名	海老原 正
部の運営方針	●第四次総合計画の基本目標「誰もが安全に安心して暮らせるまちづくり（安全・安心）」では浸水対策の推進、交通安全の推進、「快適で住み続けたいまちづくり（都市基盤・公共交通）」では公共交通の利便性向上、安全で快適な道路の整備、下水道の整備と普及を進めていきます。令和7年度は次の事業に取り組みます。 ・安全で快適に通行できる道路を維持するため、市が管理する道路施設を点検し、道路排水施設や街路樹、街路灯の適切な維持管理を行うとともに、船戸跨線人道橋などの橋梁や舗装の修繕を進めます。 ・道路の安全性や快適性の向上のため、土谷津地区の道路整備事業の用地取得や公園坂通りの整備に向けた検討を行います。また、歩道のバリアフリー化を行います。 ・円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充実を図るため、幹線道路の整備では、下ヶ戸・中里線外1線の残り区間の整備に向けて、関係機関との協議を引き続き行いながら、用地取得に取り組みます。 ・通学路の安全対策を図るため、布佐小学校入口交差点や、並木小学校通学路（市道00-009号線）などの道路整備を進めます。 ・警察署・交通安全協会などと連携して交通安全教室や普及啓発活動を推進することで、交通安全意識の向上を図り、交通安全対策に取り組みます。 ・あびバスが地域に根付いた公共交通となるよう取り組みます。 ・布佐ルート実証運行バスの本格運行に向けた検討を進めるとともに、地域公共交通協議会と調整を図りながら、計画に基づき地域交通の活性化や維持確保を目指します。 ・老朽化が進む市管理の駅施設については、長寿命化個別施設計画に基づき、適切な維持管理を行います。 ・公共下水道事業は、地方公営企業として計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に、よりの確に取り組むため、現行の経営戦略を見直すとともに適正な使用料水準の検討を行います。 ・下水道ストックマネジメント事業は、ストックマネジメント計画（第Ⅰ期）に基づき、下水道施設の修繕・改築を行うとともに、第Ⅱ期計画（令和8年度～令和12年度）を策定します。 ・下水道官民連携事業は、老朽化する下水道施設の維持管理・更新を的確に実施するとともに、さらなる事業の効率化を図り、持続可能な下水道事業運営を確保するため、新たな官民連携方式である「ウォーターPPP（管理・更新一体マネジメント方式）」の導入に向けた検討を行います。 ・下水道の整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1号幹線の整備を進めるほか、引き続き、湖北駅北口地区及び下ヶ戸西側地区の整備を

進め、下水道の普及に努めます。

- ・下水道総合地震対策事業は、第IV期計画（令和6年度～令和10年度）に基づき、マンホールトイレの設置や重要管路のマンホール耐震工事等を行います。
- ・水害に強いまちづくりの一環として、床上浸水が発生してきた地区の整備を重点的に進めます。布佐排水区、柴崎排水区では、引き続き雨水幹線を整備し、浸水被害の軽減を図ります。また、我孫子4丁目地区では、浸水対策について更なる検討を行うとともに、市内の各地区では、地域特性や水害の発生状況に応じて、応急的な水害対策工事を行います。
- ・災害を未然に防止するため、金谷排水機場の耐用年数が経過したポンプなどの設備を修繕・更新し、施設の機能確保を図ります。
- ・既設のポンプ施設や排水施設等が確実に機能するよう定期点検を行うとともに、計画的に改修するなど適切な維持管理に努めます。

令和 7 年度
課の目標管理書

課 名 : 道路課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

道路機能を確保するため、舗装修繕や道路排水施設の整備改修を行うと共に、道路施設の維持管理に努めます。

道路環境を維持するため、街路樹を定期的に剪定し維持管理に努めると共に、街路灯の維持管理とLED化を進めます。

橋梁長寿命化修繕事業では、橋梁長寿命化計画に基づき、船戸こ線人道橋他 1 橋の修繕工事を行うと共に、橋梁の定期点検を実施します。

道路改良事業では、土谷津地区の道路整備事業の用地取得や公園坂通りの整備に向けた検討を行います。また、歩道のバリアフリー化を行います。

道路のバリアフリー化を図るため、点字ブロック設置や、歩道等の改良工事を実施します。

幹線道路の整備では、下ヶ戸・中里線外 1 線の道路整備として、関係機関との協議を行うと共に、順次、用地取得を行います。

通学路の整備では、布佐小学校入口交差点や、市道 0 0 - 0 0 9 号線（並木小学校）、下新木踏切道（新木小学校）の道路整備を実施すると共に、安全施設の整備を行います。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	道路障害発生時（災害時）の規制・対策		
	担当部署名	建設部 道路課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－1 防災・減災対策の推進		
	施策の展開内容	市民や関係団体・機関と連携し、防災・減災に対する意識の向上と自助・共助・公助の体制強化を図るとともに、防災体制を整備し、発生した災害には、速やかに対応します。 さまざまな自然災害や新たな感染症など市民の生命・身体及び財産に危険が及ぶ非常事態発生時に迅速に対応できるよう、適切な情報伝達に努めるとともに、市民や関係機関と連携し、防災体制の整備及び危機管理体制の強化に取り組みます。		
事務事業の目的 ・概要	緊急輸送道路を最優先に、災害による道路の被害状況を速やかに把握し、道路交通を確保するため、警察や国・県と連携して、通行制限や迂回路の選定など、道路交通の安全策を講じます。			
関連する市の計画等	我孫子市防災計画			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	道路障害発生時（災害時）の規制、対策			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	0	0	令和5年度（年度末時点）	2.60 0.40
令和6年度	決算見込額	0	0	令和6年度（年度末時点）	2.70 0.50
令和7年度	当初予算額	0	0	令和7年度 4月1日時点	2.70 0.60
	補正後予算額				
	決算額			令和7年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	災害時の道路管理瑕疵にかかる損害賠償請求処理率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
活動 指標	

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	交通安全施設整備		
	担当部署名	建設部 道路課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－5 交通安全の推進		
	施策の展開内容	交通事故から市民を守り、交通マナーや安全意識の向上を図るため、警察などの関係機関と連携し、安全な交通環境の整備を進めます。		
事務事業の目的 ・概要	交通の安全を確保するため、警察や道路管理者と連携し、信号機やガードレールなどの交通安全施設の整備を図ります。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	交通安全施設整備			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	31,086	0	令和5年度（年度末時点）	0.65 0.00
令和6年度	決算見込額	31,601	0	令和6年度（年度末時点）	1.30 0.00
令和7年度	当初予算額	31,282	0	令和7年度 4月1日時点	1.75 0.00
	補正後予算額				
	決算額			令和7年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	交通安全施設工事完了率	%	目標値		100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	移動しやすい歩道の整備		
	担当部署名	建設部 道路課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5－4 安全で快適な道路の整備		
	施策の展開内容	さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充 実を図ります。 また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。		
事務事業の目的 ・概要	障害者や高齢者、ベビーカー・車椅子利用者など、誰もが安全に安心して快適に移動できるよう、歩道整備やバリアフリー改修を進めます。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	バリアフリー歩道改良			
	我孫子隧道の歩道改修			
	白山跨線人道橋延伸整備及び信号機の設置			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	0	0	令和5年度（年度末時点）	3.00 0.00
令和6年度	決算見込額	0	0	令和6年度（年度末時点）	3.00 0.00
令和7年度	当初予算額	0	0	令和7年度 4月1日時点	2.70 0.00
	補正後予算額				
	決算額			令和7年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	バリアフリー歩道改良進捗率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	道路の整備・改良	
	担当部署名	建設部 道路課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5－4 安全で快適な道路の整備	
	施策の展開内容	さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充実を図ります。 また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・都市計画道路については、将来交通量や費用対効果を踏まえ、計画的な整備を進めます。 ・狭あい道路や交通に課題のある路線については、円滑な道路通行を図るため、道路改良・整備を計画的に進めていきます。 ・通学路の安全確保のため、関係機関との点検で指摘があった路線については、早期の安全確保に努めます。 ・ＪＲ我孫子駅と手賀沼公園を結ぶ、市のシンボルロードである「公園坂通り」は、通過交通の抑制を図り、歩行者にやさしい「歩きたくなるみち」として計画的に整備を進めます。		
関連する市の計画等	都市計画マスタープラン		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	市道24-003号線等（妻子原地先）の改良	指	土谷津地区の道路整備
	道路用地の管理		新木駅北口地区の道路整備
	開発行為の指導・道路用地の寄付帰属	指	布佐小学校入口交差点改良事業
	手賀沼公園・久世家線の整備	指	並木小学校通学路整備
	下新木踏切道の改良		公園坂通りの整備
	高野山新田交差点改良		市道00-036号線（布佐地先）歩道整備
	市道21-039号線（高野山地先）道路整備		道路の排水整備事業
	指 下ヶ戸・中里線外1線の整備		駅前広場の再構築
	中峠・古戸の道路整備		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	下ヶ戸・中里線等用地取得事業 R6～R10年度 146,000千円、下新木踏切道用地取得事業 R3～R7年度 89,331千円		

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	24,880	106,113	令和5年度（年度末時点）	2.80 0.00
令和6年度	決算見込額	146,053	112,187	令和6年度（年度末時点）	2.90 0.00
令和7年度	当初予算額	48,657	87,369	令和7年度	4月1日時点 2.60 0.00
	補正後予算額				
	決算額				
	次年度へ繰越			年度末時点	

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	手賀沼公園・久世家線の整備進捗率	%	目標値	100	100	100	100			
			実績値	95	99	99				
活動 指標	土谷津地区の道路整備進捗率（1.2工区）	%	目標値	30	70	99	100			
			実績値	30	70	99				
活動 指標	土谷津地区の道路整備進捗率（3工区）	%	目標値				30	70	99	100
			実績値							
活動 指標	布佐小学校入口交差点 改良事業進捗率	%	目標値	25	75	95	100			
			実績値	25	30	95				
活動 指標	並木小学校通学路整備進捗率	%	目標値	0	10	40	100			
			実績値	0	10	10				
活動 指標	公園坂通りの整備進捗率	%	目標値	0	2	4	4	4	4	8
			実績値	0	2	2				
活動 指標	認定路線等の告示率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100				
成果 指標	下ヶ戸・中里線外１線の整備事業における契約 権利者数（残２１人）	人	目標値	5	5	4	12	5	5	
			実績値	0	0	0				

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	道路空間の魅力化	
	担当部署名	建設部 道路課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5－4 安全で快適な道路の整備	
	施策の展開内容	さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充 実を図ります。 また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。	
事務事業の目的 ・ 概要	・ 魅力ある道路空間にするため、歩行者や車両の安全を確保しながら街路樹を守り育てるとともに、市民による道路環境美化活動の支援を行います。 ・ 市民や訪れる人に、道路への親しみやまちへの愛着を深めてもらえるよう、道路愛称の普及・定着を図ります。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	道路愛称の定着化		
	道路環境美化の活動支援（アダプトプログラム）		
	街路樹の維持管理事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	50,250	0	令和5年度（年度末時点）	3.25 0.00
令和6年度	決算見込額	50,484	0	令和6年度（年度末時点）	3.50 0.00
令和7年度	当初予算額	45,187	0	令和7年度	4月1日時点 3.65 0.00 年度末時点
	補正後予算額				
	決算額				
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	A-Rap登録団体数	団体	目標値	20	22	23	24	25	25	25
			実績値	20	21	21				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	道路環境の維持
	担当部署名	建設部 道路課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-4 安全で快適な道路の整備
	施策の展開内容	さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充実を図ります。 また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。
事務事業の目的 ・概要	道路情報の管理や情報提供を行うとともに、良好な道路環境を確保するため、事業者に適切な許可や確認を行います。	
関連する市の計画等	橋梁長寿命化計画、舗装の個別施設計画	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	市道の認定、廃止及び用途廃止	道路環境の維持(経常的経費)
	放置車両の処理	道路の維持管理作業（土木センター）
	法定外公共物管理	道路管理瑕疵の処理(訟務)
	街路灯の新設及び維持管理	街路灯補助金の交付
	道路擁壁長寿命化修繕事業	車両制限の許可
	道路の維持補修	道路占用申請等の許可・承認事務
	道路台帳の修正	指 橋梁長寿命化修繕事業
	道路境界の査定	道路の放射能対策
	道路情報の提供（台帳、確定図の閲覧）	公共基準点の座標変換
継続費設定事業	船戸路線人道橋修繕工事負担金 R6～R9 710,218千円	
債務負担行為設定事業	LED街路灯貸借 H28～R7年度 299,754千円、道路台帳修正業務委託（令和6年度契約分） R7年度 9,042千円、道路維持補修工事（令和6年度契約分） R7年度 30,000千円	

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	552,612	971	令和5年度（年度末時点）	12.40 2.80
令和6年度	決算見込額	504,364	2,543	令和6年度（年度末時点）	12.40 3.50
令和7年度	当初予算額	562,500	15,987	令和7年度	4月1日時点 12.40 4.20
	補正後予算額				
	決算額				
	次年度へ繰越			年度末時点	

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	年間で予定している 橋梁修繕・点検事業業務の進捗率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100				
活動 指標	年間で予定している道路の 維持補修工事の進捗率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和 7 年度
課の目標管理書

課 名 : 下水道課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・公共下水道事業は、地方公営企業として計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に、よりの確に取り組むため、現行の経営戦略を見直すとともに適正な使用料水準の検討を行います。
- ・下水道ストックマネジメント事業は、ストックマネジメント計画（第Ⅰ期）に基づき、下水道施設の修繕・改築を行うとともに、第Ⅱ期計画（令和 8 年度～令和 1 2 年度）を策定します。
- ・下水道官民連携事業は、老朽化する下水道施設の維持管理・更新を的確に実施するとともに、さらなる事業の効率化を図り、持続可能な下水道事業運営を確保するため、新たな官民連携方式である「ウォーター P P P（管理・更新一体マネジメント方式）」の導入に向けた検討を行います。
- ・下水道の整備は、久寺家 1・2 丁目地区我孫子第 6－1 号幹線の整備を進めるほか、引き続き、湖北駅北口地区及び下ヶ戸西側地区の整備を進め、下水道の普及に努めます。
- ・下水道総合地震対策事業は、第Ⅳ期計画（令和 6 年度～令和 1 0 年度）に基づき、マンホールトイレの設置や重要管路のマンホール耐震工事等を行います。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	下水道事業の健全経営	
	担当部署名	建設部 下水道課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5－6 下水道の整備と普及	
	施策の展開内容	衛生的で快適な生活環境を確保し、災害に強い下水道とするため、下水道施設の計画的な整備と維持管理に努めるとともに、耐震化を進めます。 また、将来にわたって安定した下水道事業としていくため、健全経営に努めます。	
事務事業の目的 ・概要	下水道事業を安定的に経営していくため、自らの経営を的確に把握し、健全経営に努めます。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業		下水道ストックマネジメント事業（第Ⅰ期）	
		下水道使用料及び下水道事業受益者負担金の賦課徴収業務	
		下水道排水設備指定工事店申請業務	
		健全経営を優先した下水道計画の確立	
		予算・決算業務による経営分析	
		下水道事業会計への繰出金(下水道課経営安定化出資分)	
		下水道事業経営戦略策定事業	
	指	下水道事業の健全経営（下水道ストックマネジメント・ウォーター P P P）	
継続費設定事業	下水道事業経営戦略策定事業 R6～R7年度 15,323千円		
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	282,270	0	令和5年度（年度末時点）	5.90 0.80
令和6年度	決算見込額	244,681	0	令和6年度（年度末時点）	5.70 0.80
令和7年度	当初予算額	234,158	120,147	令和7年度 4月1日時点	6.00 0.80
	補正後予算額				
	決算額				
	次年度へ繰越			年度末時点	

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	下水道使用料未納率	%	目標値		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4
			実績値		0.4	0.38				
活動 指標	下水道事業受益者負担金未納率	%	目標値		0.97	0.96	0.95	0.94	0.94	0.93
			実績値		4.48	2.82				
成果 指標	経費回収率	%	目標値	86.2	92.8	92.8	92.8	92.8	100.0	100.0
			実績値	82.5	93.0	94.3				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	下水道施設の維持管理	
	担当部署名	建設部 下水道課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5－6 下水道の整備と普及	
	施策の展開内容	衛生的で快適な生活環境を確保し、災害に強い下水道とするため、下水道施設の計画的な整備と維持管理に努めるとともに、耐震化を進めます。 また、将来にわたって安定した下水道事業としていくため、健全経営に努めます。	
事務事業の目的 ・概要	老朽化施設の改築・修繕や雨水の浸入対策など、計画的かつ効率的に維持管理を進めるとともに、既存施設の耐震化やマンホールトイレの整備を行います。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	汚水管渠維持管理事業		
	污水中継ポンプ場維持管理		
	総合地震対策事業（第Ⅳ期）		
	排水設備の審査及び竣工検査		
	流域関連公共下水道不明水対策事業（第Ⅰ期）		
	久寺家污水中継ポンプ場の圧送管閉塞事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	久寺家污水处理場施設維持管理業務委託 R6～R7年度 13,398千円		

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	102,721	0	令和5年度（年度末時点）	2.75 0.40
令和6年度	決算見込額	122,257	0	令和6年度（年度末時点）	1.65 0.40
令和7年度	当初予算額	79,039	82,550	令和7年度 4月1日時点	2.85 0.40
	補正後予算額				
	決算額			令和7年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	マンホール浮上防止設置箇所 （第Ⅲ期）	件	目標値	23	27					
			実績値	23	26					
活動 指標	マンホールトイレ設置箇所（第Ⅲ期）	件	目標値	16	0	8				
			実績値	16	0	0				
成果 指標	総合地震対策事業進捗率（第Ⅲ期）	%	目標値	80	82	94				
			実績値	80	82	82				
成果 指標	不明水対策事業進捗率（第Ⅰ期）	%	目標値	38	59	79	100			
			実績値	38	59	79				
活動 指標	マンホール浮上防止設置箇所 （第Ⅳ期）	件	目標値					28	27	28
			実績値							
活動 指標	マンホールトイレ設置箇所（第Ⅳ期）	件	目標値					8	8	8
			実績値							
成果 指標	総合地震対策事業進捗率（第Ⅳ期）	%	目標値				14	31	54	77
			実績値				14			

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	下水道管路の整備		
	担当部署名	建設部 下水道課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5－6 下水道の整備と普及		
	施策の展開内容	衛生的で快適な生活環境を確保し、災害に強い下水道とするため、下水道施設の計画的な整備と維持管理に努めるとともに、耐震化を進めます。 また、将来にわたって安定した下水道事業としていくため、健全経営に努めます。		
事務事業の目的 ・ 概要	衛生的で快適な生活環境を確保するため、市街化区域内の下水道整備を計画的に進めます。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	指	下ヶ戸西側地区の下水道管路整備		
	指	久寺家地区の下水道管路整備		
	指	湖北駅北口(東側・西側)地区下水道管路整備		
		青山地区の流域下水道への接続事業		
		高野山地区の下水道管路整備		
	指	下水道施設の総合地震対策（マンホール浮上防止工事・マンホールトイレ設置）		
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	239,481	221,188	令和5年度（年度末時点）	3.35 0.00
令和6年度	決算見込額	345,812	0	令和6年度（年度末時点）	3.50 0.00
令和7年度	当初予算額	407,595	0	令和7年度 4月1日時点	2.90 0.00
	補正後予算額				
	決算額			年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	公共下水道管布設延長	m	目標値	1,118	1,127	767	1,063	1,034	764	883
			実績値	579	795	1,474				
成果 指標	公共下水道管布設総延長	m	目標値	330,728	331,855	332,622	333,685	334,719	335,483	336,366
			実績値	330,189	330,984	332,458				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和 7 年度
課の目標管理書

課 名 : 治水課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・排水区の整備では、床上浸水が発生してきた布佐排水区、柴崎排水区について、引き続き重点的に整備を進めます。また、浸水被害軽減対策が完了している我孫子 4 丁目地区において、令和 5 年に 7 件の床上浸水被害が発生したため、さらなる浸水被害軽減対策を検討します。浸水被害に対する自助への取組みとして、想定される最大の降雨における内水浸水想定区域図を作成し、公表及び周知します。
- ・排水施設の維持管理では、既設のポンプ施設や排水施設等が確実に機能するよう定期点検を行うとともに、個別施設計画を策定し、計画的に改修するなど適切な維持管理に努めます。3 か年継続事業の最終年度である金谷排水機場の更新工事は、耐用年数が経過したポンプなどの設備を修繕・更新し、施設の機能確保を図ります。
- ・河川防災の強化に向けた取組みでは、関係機関と連携して水防演習、情報伝達演習を行うとともに排水ポンプ車訓練などを行います。また、引き続き国・県に対して、手賀沼の予備放流を要請するとともに、利根川・手賀沼の堤防強化を要望します。
- ・市民・事業者による雨水流出抑制の推進では、開発行為等において雨水流出抑制施設の設置を指導するとともに、住宅への雨水貯留タンクの設置を推進します。
- ・河川愛護事業では、地域の共有財産である利根川の河川清掃を行います。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	河川防災の強化に向けた取り組み		
	担当部署名	建設部 治水課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－1 防災・減災対策の推進		
	施策の展開内容	市民や関係団体・機関と連携し、防災・減災に対する意識の向上と自助・共助・公助の体制強化を図るとともに、防災体制を整備し、発生した災害には、速やかに対応します。 さまざまな自然災害や新たな感染症など市民の生命・身体及び財産に危険が及ぶ非常事態発生時に迅速に対応できるよう、適切な情報伝達に努めるとともに、市民や関係機関と連携し、防災体制の整備及び危機管理体制の強化に取り組みます。		
事務事業の目的 ・概要	・河川の氾濫を防ぐため、利根川や手賀沼の更なる堤防強化を国・県に働きかけていきます。 ・台風などにより手賀川と手賀沼の水位上昇が予想される際には、事前放流を引き続き実施するよう国に要請していきます。			
関連する市の計画等	我孫子市水防計画			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	河川防災要望活動			
	河川合同巡視			
	洪水時の水防活動			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	282	0	令和5年度（年度末時点）	0.400.00
令和6年度	決算見込額	282	0	令和6年度（年度末時点）	0.400.00
令和7年度	当初予算額	315	0	令和7年度 4月1日時点	0.400.00
	補正後予算額				
	決算額			令和7年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	堤防強化の要望件数	件	目標値	2	2	2	2	2	2	2
			実績値	1	2	2				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	排水区の整備	
	担当部署名	建設部 治水課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－2 浸水対策の推進	
	施策の展開内容	市街地での浸水被害を解消するため、計画的な雨水幹線などの整備を進めます。 さらに、開発事業者への雨水流出抑制施設設置の指導などにより、浸水対策の普及を図ります。	
事務事業の目的 ・概要	市街地での浸水被害を軽減するため、計画的な雨水排水施設の整備を進めます。		
関連する市の計画等	我孫子市手賀沼流域関連公共下水道事業計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	指 柴崎排水区の整備（柴崎幹線整備事業）		
	指 布佐排水区の整備		
	指 我孫子4丁目緊急浸水対策		
	浸水想定区域図の公表		
継続費設定事業	柴崎排水区の整備事業 R6～R7年度 700,000千円、R7～R9年度 831,400千円、布佐排水区の整備事業 R7～R8年度 624,000千円、我孫子4丁目 20,000千円 布佐・柴崎 R6～R7 17,500千円		
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	358,998	205,051	令和5年度（年度末時点）		3.95	0.60
令和6年度	決算見込額	72,190	418,011	令和6年度（年度末時点）		3.95	0.60
令和7年度	当初予算額	1,251,940	558,500	令和7年度	4月1日時点	3.95	0.60
	補正後予算額						
	決算額						
	次年度へ繰越				年度末時点		

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動	柴崎排水区の整備率	%	目標値	7.7	10.9	11.0	12.0	21.0	22.0	32.0
指標	（総延長 約1950m）		実績値	7.7	10.9	10.9				
活動	布佐排水区の整備率	%	目標値	6.6	13.5	22.7	33.0	34.0	39.0	44.0
指標	（総延長 約1910m）		実績値	6.6	6.6	13.5				
活動	若松第1～第5排水区の整備率	%	目標値	82.7	100	100				
指標	（総延長 約1270m）		実績値	79.9	84.1	100.0				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	排水施設の維持管理		
	担当部署名	建設部 治水課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－2 浸水対策の推進		
	施策の展開内容	市街地での浸水被害を解消するため、計画的な雨水幹線などの整備を進めます。 さらに、開発事業者への雨水流出抑制施設設置の指導などにより、浸水対策の普及を図ります。		
事務事業の目的 ・概要	既存の雨水排水施設の機能を確保するため、適切に維持管理していきます。			
関連する市の計画等	金谷排水機場長寿命化計画			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	排水施設維持管理			
	排水施設維持補修			
	指 金谷排水機場の改修			
	指 大規模下水道管路特別重点調査等事業			
継続費設定事業	金谷排水機場の改修事業 R5～R7年度 1,155,000千円			
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	139,254	0	令和5年度（年度末時点）	4.95 0.15
令和6年度	決算見込額	157,352	69,300	令和6年度（年度末時点）	5.00 0.15
令和7年度	当初予算額	1,790,220	485,100	令和7年度	4月1日時点 5.00 0.15
	補正後予算額				
	決算額				
	次年度へ繰越			年度末時点	

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	排水施設（22箇所）点検回数	回	目標値	192	192	192	192	192	192	192
			実績値	192	192	192				
活動 指標	金谷排水機場長寿命化進捗率	%	目標値			10.0	80.0	100		
			実績値			6.0				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	市民・事業者による雨水流出抑制の推進		
	担当部署名	建設部 治水課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－2 浸水対策の推進		
	施策の展開内容	市街地での浸水被害を解消するため、計画的な雨水幹線などの整備を進めます。 さらに、開発事業者への雨水流出抑制施設設置の指導などにより、浸水対策の普及を図ります。		
事務事業の目的 ・概要	雨水流出を抑制するため、開発事業者や建築事業者に対し調整池や浸透ます等の雨水流出抑制施設の設置指導を行うとともに、住宅への雨水貯留タンクの設置を推進します。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	雨水貯留タンクの設置補助			
	開発等への雨水流出抑制指導			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	152	0	令和5年度（年度末時点）	0.70 0.00
令和6年度	決算見込額	152	0	令和6年度（年度末時点）	0.70 0.00
令和7年度	当初予算額	400	0	令和7年度 4月1日時点	0.70 0.00
	補正後予算額				
	決算額			令和7年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	雨水タンク設置による雨水抑制量	㎡	目標値	2	2	2	2	2	2	2
			実績値	1	3	1				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	河川愛護事業		
	担当部署名	建設部 治水課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6－2 自然環境の保全		
	施策の展開内容	市民や関係機関などと連携しながら、水と緑に囲まれた豊かな自然環境や身近な自然を大切に守り育てるとともに、人と自然にやさしい環境づくりを進めていきます。 手賀沼の水環境を保全していくため、市民・事業者・行政が連携し、広域的な取組を進めます。		
事務事業の目的 ・概要	貴重な水と緑の空間である利根川が、地域の共有財産という理解を深めるとともに、豊かな自然環境の保全を図るため、ゴミの不法投棄の監視や市民などの協力を得て利根川堤防敷の清掃を実施します。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	河川愛護事業（利根川河川清掃）			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	9	0	令和5年度（年度末時点）	0.26 0.00
令和6年度	決算見込額	8	0	令和6年度（年度末時点）	0.26 0.00
令和7年度	当初予算額	10	0	令和7年度 4月1日時点	0.26 0.00
	補正後予算額				
	決算額			令和7年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	河川清掃実施回数	回	目標値	1	1	1	1	1	1	1
			実績値	0	1	1				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和 7 年度
課の目標管理書

課 名 : 交通政策課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・ 交通社会情勢の変化等を踏まえ、「高齢者の交通安全対策」及び自転車保険加入の義務化を含む「自転車の安全利用対策」、飲酒運転の根絶を含む「悪質・危険な運転者への対策」の強化に重点を置き、交通安全対策を推進していきます。
- ・ 地域公共交通計画に基づき、市内公共交通の活性化や維持確保を目指します。
- ・ あびバスが地域に根付き持続可能な公共交通となるよう、安全で快適な運行を行いながら、地域に求められる運行を目指していきます。
- ・ 地域公共交通会議で運行する「布佐ルート実証運行バス」については、アンケート調査結果等を検証すると共に、本格運行に向けた運行方法を検討していきます。
- ・ 市が運行経費を負担して継続運行する路線バス「平和台線」については、持続可能な公共交通となるよう、運行方法を検討していきます。
- ・ 老朽化が進む市管理の駅施設については、我孫子市駅施設長寿命化計画（個別施設計画）及び包括管理業務委託で作成した修繕計画に基づく修繕を行いながら、長寿命化を図ります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	交通安全普及啓発活動の推進		
	担当部署名	建設部 交通政策課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1－5 交通安全の推進		
	施策の展開内容	交通事故から市民を守り、交通マナーや安全意識の向上を図るため、警察などの関係機関と連携し、安全な交通環境の整備を進めます。		
事務事業の目的 ・概要	警察・交通安全協会などと連携して交通安全教室や普及啓発活動を推進することで、交通安全意識や自動車と自転車の運転マナーの向上を図ります。			
関連する市の計画等	第11次我孫子市交通安全計画			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	交通安全普及啓発活動の推進			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	458	0	令和5年度（年度末時点）	1.20 0.00
令和6年度	決算見込額	1,820	0	令和6年度（年度末時点）	0.90 0.00
令和7年度	当初予算額	116	0	令和7年度 4月1日時点	0.50 0.00
	補正後予算額				
	決算額			令和7年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	自転車乗車中における交通事故発生件数	件	目標値	75	73	71	69	67	65	63
			実績値	64	52	45				
成果 指標	交通事故による負傷者数	人	目標値	370	365	360	355	350	345	340
			実績値	292	272	256				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	地域公共交通維持確保と利便性向上		
	担当部署名	建設部 交通政策課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5－3 公共交通の利便性向上		
	施策の展開内容	誰もが安全に安心して快適に地域で暮らせるよう、鉄道やバス、タクシーなどの利便性向上とバリアフリー化を進めていきます。		
事務事業の目的 ・概要	・ 地域公共交通の維持確保と充実を図るため、民間事業者と協力し、観光事業などと連携した利用の促進に取り組みます。 ・ 民間施設の送迎バスなど地域の輸送資源を活用し、地域公共交通を補完していきます。			
関連する市の計画等	我孫子市移動等円滑化基本構想			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業		事業者等の送迎バスの空席を活用した外出応援事業		
		我孫子市地域公共交通協議会運営（市民バスの運行）		
	指	布佐ルート実証運行バスの実証運行		
	指	平和台線の維持		
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業	布佐ルート運行事業（地域公共交通会議負担金） R7～R8年度 24,291千円、平和台線運行事業（公共交通事業者路線運行事業負担金） R7～R8年度 22,262千円			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	80,964	0	令和5年度（年度末時点）		1.10	0.00
令和6年度	決算見込額	109,131	0	令和6年度（年度末時点）		1.50	0.00
令和7年度	当初予算額	119,141	0	令和7年度	4月1日時点	0.90	0.40
	補正後予算額						
	決算額						
	次年度へ繰越				年度末時点		

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	送迎バスパスカード申請件数	件	目標値	－	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
			実績値	－	454	1,464				
活動 指標	地域公共交通確保維持に向けた協議回数	回	目標値		4	4	4	4	4	4
			実績値	1	2	3				
成果 指標	民間バス路線数（維持確保）	路線	目標値		9	9	9	9	9	9
			実績値	9	9	9				
成果 指標	民間バス系統数（維持確保）	系統	目標値		34	34	34	34	34	34
			実績値	34	34	33				
成果 指標	市内タクシー台数（維持確保）	台	目標値		82	77	77	77	77	77
			実績値	82	77	73				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	駅施設整備・維持・管理業務		
	担当部署名	建設部 交通政策課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5－3 公共交通の利便性向上		
	施策の展開内容	誰もが安全に安心して快適に地域で暮らせるよう、鉄道やバス、タクシーなどの利便性向上とバリアフリー化を進めていきます。		
事務事業の目的 ・概要	駅利用者の安全性や快適性を保つため、市が整備したエレベーター・エスカレーターや自由通路の効果的な維持管理を行います。 ・JR東日本が行う、ホームエレベーターやホームドアなどの駅構内の施設の整備・改修及び駅の魅力を向上させるための新たな施設の整備について支援していきます。			
関連する市の計画等	我孫子市駅施設長寿命化計画			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業		駅施設維持管理事業		
	指	駅施設の整備（布佐駅南口自由通路階段、天王台・湖北・布佐駅照明設備等更新工事）		
		各駅エレベーター・エスカレーター等の整備		
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	133,750	88,802	令和5年度（年度末時点）	0.90 0.00
令和6年度	決算見込額	222,126	0	令和6年度（年度末時点）	1.50 0.00
令和7年度	当初予算額	91,482	6,500	令和7年度	4月1日時点 1.00 0.40
	補正後予算額				
	決算額				
	次年度へ繰越			年度末時点	

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	公共交通事業者とのバリアフリーに関する協議回数	回	目標値		4	4	4	4	4	4
			実績値	1	2	2				
成果 指標	バリアフリー対応駅数（駅構内外）	駅	目標値		4	4	4	4	4	4
			実績値	3	3	4				
成果 指標	UDタクシー導入台数	台	目標値		14	15	16	17	18	19
			実績値	12	14	16				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	道路の整備・改良	
	担当部署名	建設部 交通政策課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5－4 安全で快適な道路の整備	
	施策の展開内容	さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充実に努めます。 また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・都市計画道路については、将来交通量や費用対効果を踏まえ、計画的な整備を進めます。 ・狭あい道路や交通に課題のある路線については、円滑な道路通行を図るため、道路改良・整備を計画的に進めていきます。 ・通学路の安全確保のため、関係機関との点検で指摘があった路線については、早期の安全確保に努めます。 ・ＪＲ我孫子駅と手賀沼公園を結ぶ、市のシンボルロードである「公園坂通り」は、通過交通の抑制を図り、歩行者にやさしい「歩きたくなるみち」として計画的に整備を進めます。		
関連する市の計画等	第四次総合計画 都市計画マスタープラン		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	自転車活用推進計画の策定検討		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	0	0	令和5年度（年度末時点）	1.10 0.00
令和6年度	決算見込額	0	0	令和6年度（年度末時点）	0.40 0.00
令和7年度	当初予算額	0	0	令和7年度 4月1日時点	0.50 0.00
	補正後予算額				
	決算額			令和7年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	庁内協議の進捗状況	%	目標値			80	100	100	100	100
			実績値			0				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	道路環境の維持		
	担当部署名	建設部 交通政策課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5－4 安全で快適な道路の整備		
	施策の展開内容	さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充実に努めます。 また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。		
事務事業の目的 ・概要	道路情報の管理や情報提供を行うとともに、良好な道路環境を確保するため、事業者に適切な許可や確認を行います。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	自転車等駐車対策事業			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和5年度	決算額	156,434	0	令和5年度（年度末時点）	0.70 0.00
令和6年度	決算見込額	156,388	0	令和6年度（年度末時点）	0.40 0.00
令和7年度	当初予算額	156,081	0	令和7年度 4月1日時点	0.50 0.00
	補正後予算額				
	決算額			令和7年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	放置自転車警告件数	件	目標値		1,800	1,750	1,700	1,650	1,600	1,550
			実績値	1,500	1,649	1,475				
成果 指標	自転車駐車場利用件数	件	目標値		8,200	8,300	8,400	8,500	8,550	8,600
			実績値	8,036	7,274	7,902				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等